

年間学習目標	<ul style="list-style-type: none"> ・表したいこと、つくりたいものを自分の表現方法でつくりだす喜びを味わうようにする。 ・材料をもとにした造形活動を楽しみ、豊かな発想をするなどして、体全体の感覚や技能などを働かせるようにする。 ・かいたり、つくったりしたものなどを見ることに関心をもち、その楽しさを味わうようにする。 	
	学習内容・到達目標	学習内容・到達目標
前期	<p>こんな花があったら ・形と色を工夫して、花の絵を表すことができる。</p> <p>なかまがいっぱい ・線の表し方を工夫しながら、たくさんの色を使って絵にあらわすことができる。</p> <p>ペットボトルに絵をかこう ・線の表し方を工夫しながら、たくさんの色を使って絵に表すことができる。</p> <p>おしゃれなどうぶつ ・自分の好きな動物がどのようなおしゃれをすると楽しいか考え粘土の特性を生かして動物をつくることことができる。</p>	<p>はったりつないだり ・いろいろな紙をはったりつないだりして工夫しながら表すことができる。</p> <p>しょうたいじょう ・目的にあった招待状を工夫してつくることができる。</p> <p>おはなしロボット ・楽しいロボットになるようにつくり方を工夫して表すことができる。</p> <p>コンピュータでかこう ・年賀状などマウスを上手に使う工夫して描くことができる。</p> <p>まどをあけると ・カッターナイフの使い方に慣れ、窓のあけ方や中の様子を工夫しながらつくることができる。</p>
中期	<p>かたおし かたぬき ・できた形や模様を組み合わせながら、思いに合ったものをつくりだすことができる。</p> <p>ざいりょうのへんしん ・うみの生き物の形やつくり方、組み合わせなどを工夫してつくる。</p> <p>どんどんできるよ ・つなぎ方やはり方を工夫しながら思いに合ったものをつくりだすことができる。</p> <p>わっ すこいな ・心に強く感じたことが伝わるように、大きさや色などを工夫して絵に表す。</p> <p>絵のぐあそび ・水彩絵の具の使い方に慣れ、工夫して色を塗ることができる。</p>	<p>これいいかんじ ・材料を丸めたり、ひねったりして変形し、つくり方を自分なりに工夫している。</p> <p>おめでへんしん ・材料の特質を生かして工夫しながらお面を作ることができる。</p> <p>カルピョコ ストロー ・動く仕組みに関心をもち、楽しく遊べるものを工夫しながらつくりだす。</p> <p>・楽しく遊びながら、自分や友だちの作品の工夫したところや面白さなどのよさをわかることができる。</p>
後期	<p>うつつてうつつて ・スタンプしたり、ローラーを転がしたりすることやそれによってできる形や色を楽しむ。</p> <p>・紙版画の表し方を知り、工夫して表す。</p> <p>おはなし大すき ・表したい場面を思い浮かべ、表し方を工夫して形や色を考える。</p>	<p>作品入れ ・思い出の作品入れを工夫して作ることができる。</p>

図画工作科の評価

<p>・図画工作科では四つの観点で評価します。</p>			
造形への関心・意欲・態度	発想や構想の能力	創造的な技能	鑑賞の能力
<p>表したいこと、つくりたいものを自分の表し方で作り出すことやつくったものなどを見ることに関心をもち、進んで造形活動を楽しもうとする。</p>	<p>感じたことなどをもとに想像力を働かせ、表したいことを見つけ、その思いをふくらませながら表したり、つくり方を考えたりする。</p>	<p>かいたりつくったりしながら、思いのままに体全体の感覚や技能を働かせる。</p>	<p>かいたりつくったりしたものの造形的な面白さなどに気付いたりして、楽しく見る。</p>
<p>・次のような方法で見えていきます。</p>			
作品	相互評価	自己評価	発表 取り組む様子 アイディアスケッチ 構想図

おうちの方へ

一人一人の子どもが、様々な造形活動の楽しさを実感できるような単元を設定します。材料や表現の方法などの選択の場を多くし、様々な素材に触れさせます。子どもは、表現創作活動が大好きなので自主的に作ったり、かいたりする活動をできる限り誉めるようにお願いします。また、材料集めにも協力をお願いします。